

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 6年 5月 27日				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市右京区山ノ内荒木町7番地58		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 エルハウジング 代表取締役 堀越大輔 電話 075 - 881 - 1211				
主たる業種	不動産業	細分類番号	6 8 1 1			
事業者の区分	<input type="checkbox"/> 産業部門 <input checked="" type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月					
基本方針	持続可能な地域・社会のため、温室効果ガスの排出削減を重要課題と位置づけ、事業活動に伴う温室効果ガス排出量の算定やエネルギー使用量のモニタリングなどを行うことで、温室効果ガス排出の抑制、エネルギー使用の最適化を進める。					
計画を推進するための体制	経営陣を中心として排出量削減計画を全社員へ発信。管理部門を中心に進捗管理を行い計画達成を目指す。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R3~5) 年度	第1年度 R6年度	第2年度 R7年度	第3年度 R8年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	42.6 トン	40.8 トン	40.8 トン	40.8 トン	-4.2 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					
	評価の対象となる排出の量	43.4 トン	40.8 トン	40.8 トン	40.8 トン	-6.0 パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		-6.0 %	-6.0 %	-6.0 %	
目標の根拠	LED導入や高効率設備の入れ替え、節電意識の向上により排出量削減を進める。廃材輸送の減便や効率化によりさらなる削減を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	資材運搬の合理化や、ペーパーレス化の推進など、全社員に省エネ活動の実践を意識づける。				
	2年目	設備更新時には省エネ設備の導入を進めていく。				
	3年目	計画の進捗状況を確認しながら、環境負荷の少ないエネルギーの導入も検討していく。				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ペーパーレス化の推進や節電意識の向上、廃材のリサイクルなどを通じて環境負荷低減に貢献していく。					
特記事項						

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。